

北海道の“今”を体験・交流して、魅力を再発見してみませんか



【事業名】北海道「ふるさとサポート活動」推進事業

【団体名】北海道(苫小牧市、長沼町、奥尻町、占冠村、美幌町)

【事業対象】

パターン(1)-①: 地域にルーツがある方向け

【事業概要】

『ふるさと北海道』と「つながりたい! かかわりたい!」をサポートします。

(1) 事業目的・背景

北海道につながりのある都市部の住民が、各地域の「食」や「観光」、独自の歴史・文化など魅力的な地域資源を活用したイベントや、地域づくり活動に参加し、つながりを深め、継続的に地域と関わる仕組みづくりを行うことにより、将来的な移住の動きや、地域を担う人材確保につなげる。

(2) 取組の内容

- ・ 関係人口募集サイトの構築
- ・ 道内5市町村が独自の交流・体験プログラムで都市部の住民を受入
- ・ ふるさとサポーター証発行等により継続的な関係構築
- ・ 再会・交流に向けた「サポーターの集い」開催

< 参考資料 >

受入を予定している市町村 (※内容については今後変更の可能性も有り)

長沼町
【参加対象者】 12/15(土)～12/16(日)
移住体験者、ふるさと納税者、ふるさと会
【受入プログラム】
そば打ち体験等を通じた地元住民との交流等

奥尻町
【参加対象者】 12/6(木)～12/7(金)
奥尻島人会会員、島居住経験者、奥尻ナイト参加経験者
【受入プログラム】
岩ガキの出荷体験や奥尻ワインのラベル貼り体験のほか、地元漁業者との交流など

美幌町
【参加対象者】 11/24(土)～11/26(月)
ふるさと納税者、移住事業体験者、ふるさと会
【受入プログラム】
美幌高校において牛、豚などの畜産動物とのふれあい、農作業、収穫体験

占冠村
【参加対象者】 12/14(金)～12/16(日)
修学旅行などで村を訪問したことがある大学生
【受入プログラム】
雪上フットバイク体験、地元住民との交流等

苫小牧市
【参加対象者】 12/27(木)～12/29(土)
アイスホッケーをする小中学生を持つ家族、(アイスホッケー大会で市を訪れている大学生)
【受入プログラム】
アイスホッケーを通じた市民との交流、地元チームとの交流

出所) 北海道提供資料

(3) 取組の体制

北海道、苫小牧市、長沼町、奥尻町、占冠村、美幌町

(4) 募集等のスケジュール

10月上旬 募集サイト完成、募集開始

11月～ 道内市町村での受入プログラムスタート

長沼町：平成30年12月15日(土)～16日 1泊2日

美幌町：平成30年11月24日(土)～26日(月) 2泊3日

苫小牧市：平成30年12月27日(木)～29日(土) 2泊3日

占冠村：平成30年12月14日(金)～16日(日) 2泊3日

奥尻町：平成30年12月6日(木)～7日(金) 1泊2日

平成31年1月19日(土) 「サポーターの集い」開催 ※予定、東京都内で開催

【事業ホームページ】

詳しくはこちらまで <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/kannkeizinkou.htm>

※受入内容の詳細、募集締切を随時更新します。

【連絡先】

担当部局名 北海道総合政策部地域創生局地域戦略課移住定住グループ

担当部局連絡先 011-204-5089